

出発点

第10号（1年学年通信） 令和3年10月21日 学年主任 佐野修一郎

10月19日の学年集会で、本年度、教育実習に来ていた郡山潤先生と若林億先生に、学習について語ってもらいました。2人ともよく考えてきた内容を話してくれ、1年生に参考になったと思います。

郡山潤先生は、つぼに石を入れる時に大きな石から入れるか、小さな石から入れるかで話し始めました。つぼを安定させるためには大きな石から入れるとし、基礎は大切なのだという話をしました。若林億先生は、本校3年生の英語ノートを提示

しながら、実際に基本的な学習を大切にしている3年生の姿を語りました。2人とも基礎基本の大切さを語ってくれたので、この1年生の問題点をしっかりとつかんでいると感じました。

1年生の問題点は、基礎基本が定着していないことです。ローマ字もろくに書けない生徒に中学生英語は難しくて当然です。桁数が増えるとかけ算も満足にできない生徒に中学校数学は難しくて当然です。国語や社会、理科も小学校での基礎基本が大切なのです。そのところを疎かにしてしまっただけで、中学校の学習を始めても苦労するだけなのです。まず、小学校で習得すべきだった内容で、できていないものを徹底的にやり直すべきではないでしょうか。人生は、何度でもやり直せるからこそ、素晴らしいのです。

定期テストⅢまで期間があります。自らの基礎基本をしっかりと見直してください。



Knowing is not enough; we must apply. Willing is not enough; we must do.

知ることだけでは充分ではない、それを使わないといけない。

やる気だけでは充分ではない、実行しないとけない。

Johann Wolfgang von Goethe（ゲーテ／ドイツの詩人、小説家、劇作家 / 1749～1832）

ゲーテは、ドイツ中部の裕福な家庭に生まれます。父は教育に熱心で、3歳のときから読み書きや算数などの初等教育を受けます。ゲーテは特に語学に長け、少年時代に6ヶ国語を習得しました。読書も好み、詩作も評判となっていきます。22歳で大学を卒業し、故郷で弁護士事務所を開設しますが、仕事への興味を失い文学活動に専念していきます。たくさんの恋愛をして、様々な職業に就き、波瀾万丈の人生を送りながら、何に対しても懸命に取り組んでいたゲーテならではの言葉であると思います。

「若きウェルテルの悩み」は、ゲーテの代表作です。純粋な心を持つ主人公は、世の中の冷たさや悪意のために死を選択してしまいます。この作品はゲーテの実体験に基づいていますが、ゲーテは死を選ばず、それからの人生でたくさんの恋愛や経験をして大芸術家となっています。ゲーテは、主人公ウェルテルのような純粋な心を持つからこそ、世の中の冷たさや悪意に負けず、強く生きるべきだと訴えたかったのではないのでしょうか。



★自主勉強ベスト15！！

(10月20日まで)

1位	佐野	七海さん	P585
2位	佐野	葵さん	P485
3位	鈴木	玲美さん	P431
4位	石川	桃絵さん	P176
5位	崖	稟乃さん	P161
6位	高山	大舞くん	P159
7位	望月	颯太くん	P138
8位	望月	陽菜さん	P132
9位	黒木	菜瑠実さん	P107
10位	後藤	大翔くん	P82
10位	清	有唯莉さん	P82
12位	木村	峻映くん	P77
13位	小野田	大和くん	P73
14位	望月	日葵さん	P54
15位	伊藤	来輝くん	P51



自主勉強の提出の学年平均は82.1ページです。ノートに換算すると1冊と少しというところでしょう。数値的には素晴らしいのです。しかし、まだ80ページに届いていないという生徒は30名もいます。平均値があてにならないものであることが分かります。ただ、38ページ以上やっている生徒は、20名いますので、少なくとも3日間で1ページのペースで自主勉強をやっている生徒が半数以上いるということです。これは、良い傾向です。その一方で、10ページに達していない生徒も10名います。これは、学力格差が広がる要因の1つになっていると思われます。ではどう考えるべきでしょうか。授業日数を200日間と考えると、目標は1日1ページで200ページか、2日間で1ページとして100ページになるのではないかと思います。目標を設定して、がんばってみましょう。

★せせらぎ学習の中間発表会

10月11・14日にせせらぎ学習の中間発表会が行われました。正直、1年生の発表にはそれほど期待していなかったのですが、なかなか立派な発表が多くてびっくりしました。調べ学習から発表という形態の学習活動を、この1年生は得意としているのかもしれません。

SDGsをメインテーマとしている本学習では、障害者に対する不平等、マイクロプラスチックなどの環境問題、企業によるSDGsへの取り組みなどをテーマにした研究をしており、クロムブックを活用した発表は中学生らしいものばかりでした。緊急事態宣言が解除され、1月に行われる本発表には保護者も参観いただけたと思います。是非、楽しみにしていただき、多くの保護者の方に参集していただければ幸いです。

